

KAMO

CITY

加茂の
楽しいを
ご案内。

GUIDE

加茂市観光ガイド

BOOK



もっと早くに
訪ねてみれば
よかったかも?!

加茂市は新潟県のほぼ中央に位置し、古くから北越の小京都といわれています。「北越」とは、越後(新潟県)と越中(富山県)の総称です。

加茂、上条、狭口、加茂新田、下条、七谷、須田などが合併して加茂市になりましたが、市内には、由緒ある神社や寺院も多く、自然的、歴史的景観に恵まれています。

加茂の鎮守社が青海神社で、上条、狭口の鎮守社が長瀬神社ですが、両社とも平安時代に書かれた「延喜式神名帳(927年)」にもその名が記されている古い神社です。

平安遷都の折、加茂の地が京都の賀茂神社の社領となり、青海神社の鎮座地上賀茂神社と下賀茂神社の祭神が分霊されたことから、「加茂」と呼ばれるようになりました。



青海神社
(6・8・14P)



長瀬神社
(14P)



青海神社を出立し市内を巡る御神幸行列



CONTENTS

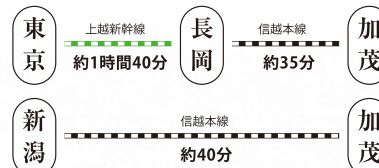
北越の小京都	2
川と橋のまち	4
観光スポット	5
イベントカレンダー	13
加茂の逸品	15
Map	17

加茂市ホームページ
<https://www.city.kamo.niigata.jp>



交通のご案内

JRで



車で



川と橋のまち

加茂市の面積は約134km²。東西約17km、南北約8kmと東西に細長くかなり広いですが、その多くは山林です。東は山岳地帯でその最高峰粟ヶ岳を源流とした加茂川が市内を縦貫するように流れ、扇状地を形づくります。

この加茂川は市街地を二分する形で流れているため、まちには多くの橋が架かっています。特に中心部の約2kmの間には8本の橋があり、それぞれの橋には橋の名前にちなんだ親柱が飾られています。

過去には「暴れ川」と呼ばれ何度も氾濫を繰り返してきた加茂川ですが、昭和44年の大水害の後、川幅を2倍に広げるなどの河川改修により、現在では水害の心配はほとんどなくなりました。景観も大きく変わり、河川敷には四季折々の花が植えられ、また春には「加茂川を泳ぐ鯉のぼり」が飾られるなど、市民の憩いの場として親しまれています。



葵橋 (擬宝珠) 西宮橋 (恵比寿) 諏訪橋 (狛犬) 栄橋 (道祖神)

市街地付近の加茂川にかかる10本の橋にはそれぞれシンボルとなる親柱がついています。

総面積 133.72Km²
 人口 25,699人
 (男:12,538人/女13,161人)
 世帯数 10,168世帯



加茂山公園

加茂駅に近い、青海神社を中心とする加茂山全体に広がる公園。雪樺の群生地としても知られ、春は雪樺園を中心に数多くの雪樺の花と桜が咲き乱れます。また夏の緑や秋の紅葉と四季を通じて豊かな自然を楽しめます。



青海神社

創建726年、加茂山に鎮座する加茂の鎮守社。青海神社・賀茂神社・賀茂御祖神社の三社御本殿が合殿され祀られています。全国でも極めてまれな鶯張廊下は歩くとき美しい鶯音が響きます。



<https://www.aomi-jinja.or.jp>

加茂市民俗資料館

市民から寄贈・寄託を受けた民具・考古・歴史資料など約2万点を収蔵。展示品は約1,200点で加茂市指定の文化財が多く含まれています。七谷水源地・千刈遺跡から出土した縄文・古墳時代の土器や七谷地区で発見された990万年前の「カモナナタニムカシイトヨ」の化石など貴重な資料が見られます。



問い合わせ●0256-52-0089



リス園

愛嬌たっぷりのシマリスが元気に駆け回り、ひまわりの種をほおぼる様子が間近に見られます。

開園期間●4月上旬～11月下旬
開園時間●午前10時～午後4時
休園日●毎週月曜日、祝日の場合は翌日
入園料●無料



彫刻の森

全国から公募された16点の彫刻が緑の中に点在し、まるで自然の中の美術館。個性あふれる造形を眺めながら、散策を楽しんでみませんか。

大型スライダー

全長150m・高低差32m。子供たちに大人気の迫力満点のローラー式滑り台です。



雪樺園

加茂山公園は日本一の雪樺群生地。雪樺園には雪樺が約100種、1,300本も植えられています。また、園内には桜もあるため、4月は雪樺と桜の両方が楽しめます。



問い合わせ●加茂市建設課 0256-52-0080
●加茂山管理事務所 0256-53-2491
●加茂山リス園 0256-53-3698

加茂山公園 WEB 情報はここから



加茂山公園イラストマップ



粟ヶ岳県民休養地

水源池第1ダムの水面に映る粟ヶ岳は四季折々で違った美しい表情を見せてくれます。登山道、ハイキングコース、キャンプ場などの施設が整備されていて、炭焼き体験施設もあり充実しています。



【ビジターセンター・キャンプ場】
 加茂市大字宮寄上2684
 開館期間●4月～11月(冬季閉鎖) 開館時間●午前8時30分～午後4時30分
 利用料金●無料(予約不要) 駐車場●普通車:100台(無料)
 問い合わせ●加茂市商工観光課 0256-52-0080 ビジターセンター 0256-53-3180



下条川ダム

4月下旬にはダム湖両岸にある500本ほどのソメイヨシノやヤエザクラが、一気に花を咲かせます。また、新潟県では珍しい鬱金(ウコン)桜が何本か点在しています。へら鮎釣りのメッカとしても全国的に知られています。

【自然学習館・キャンプ場】
 加茂市大字下条丁684-3
 開館期間●4月～11月(冬季閉鎖)
 駐車場●普通車:220台(無料)
 料金●キャンプ場利用料:1サイトにつき500円
 問い合わせ●加茂市建設課 0256-52-0080



冬鳥越スキーガーデン



家族連れでにぎわうアットホームな雪囲気ファミリーゲレンデ。緩やかな斜面にはソリ専用コースもあり、お子様の遊びや初級者の練習に最適です。

加茂市大字長谷186-7
 開場時間●午前8時30分～午後5時 駐車場●120台
 料金●【リフト(冬季のみ)】 1日券: 大人(一般・高校生)1,500円
 小人(小学生・中学生)750円
 問い合わせ●日の出荘・ロッジウェーデルン 0256-53-6020



毎年春と秋に冬鳥越スキーガーデンのバラ園が見頃を迎えます。日本最大級の花時計や県内最古の木造電車“モハ1”などの展示も併せてお楽しみいただけます。

BBC

Kamo Miyagemono Center

誰でも気軽に立ち寄れる
 カフェを併設した情報発信の拠点。
 加茂市の特産品やオリジナル商品の販売をしています。
 テイクアウトメインのカフェを楽しみながら
 加茂の魅力を見つけてください。

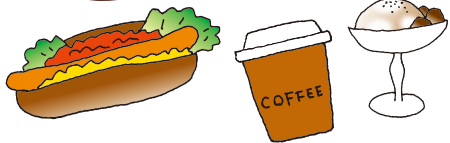


レンタサイクルも
 用意しています。
 お気軽にご利用ください。

加茂市穀町8-27
 営業時間 ●午前11時～午後6時
 定休日 ●毎週木曜日(祭日などにより変更あり)
 問い合わせ ●0256-57-1020
<https://bbc.gfgs.net>



BBCオリジナルを
 お楽しみください。



加茂七谷温泉 美人の湯

粟ヶ岳が最も美しく見える場所にある日帰り温泉施設。
 大浴場のほか露天風呂、家族風呂など多彩なお風呂を楽しめます。
 また、館内ではお食事も提供していますのでお風呂とセットで
 ゆっくりお過ごしいただけます。

加茂市大字宮寄上13-1
 開館時間 ●午前10時～午後9時(最終受付午後8時30分)
 休館日 ●第2・4水曜日、12月31日
 入館料(税込) ●大人800円 小人(小学生)300円
 小学生未満 無料
 午後5時以降 大人600円・小人(小学生)200円
 ※タオルセットを含みます。

問い合わせ ●0256-41-4122
<https://www.bijinnoyu.jp>



あなたに食堂



定番のラーメンから新潟名物タ
 レカツ丼、そして日替わり限定20
 食の「あなたに御膳」など、ご家
 族で来て満足していただけるメ
 ニューを取り揃えています。





加茂川葵橋周辺に約500匹の鯉のぼりが舞う春の風物詩。青空を泳ぐ色とりどりの鯉のぼりの姿が美しく、休日には多くの家族連れでにぎわいます。

加茂川を泳ぐ鯉のぼり



越後加茂川夏祭り



越後加茂川夏祭り最大の見どころは、加茂川を縦断する大ナイアガラ花火。市街地に架かる8つの橋をつなぎ流れ落ちる光のシャワーは圧巻です。

粟ヶ岳県民休養地で炭焼き体験を行っています。

イベントカレンダー

Event Calendar

春

- 4月 ●雪椿まつり
- 4月29日 ●粟ヶ岳山開き登山
- 4月上旬～5月上旬 ●加茂川を泳ぐ鯉のぼり
- 5月3日 ●商店街春まつり
- 5月21日 ●青海神社春季祭礼(加茂まつり/別名「乳母祭」)
- 6月15日 ●長瀬神社春季祭礼(上条まつり/別名「だんご祭り」)



長瀬神社春季祭礼



青海神社春季祭礼

加茂の祭りはこちらから



夏

- 8月13日
- 8月14日
- 9月
- 9月1日
- 9月15日

秋

- 10月
- 11月
- 11月3日

通年 毎月4と9のつく日 ●定期露店市

江戸時代初期から続いている朝市で、毎月4と9のつく日に開かれ、加茂川沿い市街地全長約1kmに、約100件ほどの店が軒を連ねています。また8月13日には盆市が開かれ大変な賑わいです。

- 盆市
- 越後加茂川夏祭り
- AKARIBA
- 青海神社秋季祭礼
- 長瀬神社秋季祭礼
- 炭焼き体験
- 商店街秋まつり・JA農業まつり
- 炭焼き体験
- 粟ヶ岳山開き登山

六斎市



加茂の逸品

加茂市には名産品がいっぱい！優れた匠の技を活かした木工品や工芸品から、手間暇かけて造られる酒・季節のフルーツまで、幅広い逸品が揃っています。加茂で育まれた品々の魅力にふれてみませんか。



加茂桐箆筒

加茂市は200年以上の歴史を誇る日本有数の桐箆筒の生産地です。皇室御用達としても知られるトップブランドで、昭和51(1976)年には国の「伝統的工芸品」に指定されています。

桐は湿気や火気、害虫に強い特性を持ち、大切な衣類を守ります。木目の揃った美しい仕上がりはもちろん、寸法やデザインをお客様の要望通りにあつらえ、古くなったら修理しながら何代にも渡って愛用できることが最大の特徴。また寸分の狂いもなく仕上げられる見事な熟練技も魅力で、その造形美・機能美を求め、全



国の顧客から数多くの注文が集まっています。現在は加茂箆筒協同組合18社、約40名の職人が伝統の技を継承し、現代のニーズに合わせた桐箆筒を手がけています。



屏風

794年に京都賀茂神社が青海神社を社領としたときに京都から多くの宮大工が移り住み、木工建築を伝承(諸説あり)。加えて、県内有数の和紙の生産地だったことから、建具と和紙の必要な屏風が作られるようになったと言われています。



加茂建具



加茂建具の歴史は古く、江戸末期の文政年間にはすでに建具の産地としてその名が広く知られていました。近年ではアルミサッシを上回る性能を持つ木製の「加茂サッシ」の開発など伝統技術を生かしながらも現代生活にマッチした製品の開発製造に取り組み高い成果を上げています。

岳炭

粟ヶ岳の麓で古くから作られていたのが「岳炭(たけずみ)」と呼ばれています。佐渡の金山が盛んな頃、金を精錬するために大量の炭が必要となり「岳炭」も送り出されました。



加茂縞

江戸時代後期に農家が自家用に織り始めたことが起源とされています。

大正15年(1926)には年間約86万反(1反は、約12m)の生産がありました。



日本酒

加茂市には1000年以上の歴史を誇る3つの蔵元があります。各社それぞれの創意工夫で高品質の酒造りに取り組んでいます。



加茂錦酒造 かもしきしめぞう
https://kamonishiki.com

マスカガミ まずかがみ
https://masukagami.co.jp

雪椿酒造 ゆきつばきしめぞう
https://www.yukitsubaki.co.jp
(アイエオ類)

加茂紙

かつて加茂の産業を支えた、手すき和紙。加茂紙の紙漉き(かみすき)を体験してみませんか。



お問い合わせ ● 加茂市上町1-22
☎0256-52-4184

桃

加茂市は日本一の長さを誇る信濃川沿いに位置し、果物作りに適した肥沃な土壌から、果樹園が多いことで知られています。作られている品種は、「日の出」「あかつき」「まさひめ」「なつ」「川中島」「白

根白桃」など多種にわたります。夏に食べごろを迎える桃は、香り高くジュシーな味わいで人気の果物です。



梨

8月中旬ごろの「幸水」から始まり、年末年始まで販売する「新興」まで、多くの品種を生産しています。それぞれの品種に特長があり、収穫時期によつてさまざまな美味しさを



梨は90%近くを水分が占めています。梨に含まれるプロテアーゼはたんぱく質を分解する酵素で、消化促進や肉を柔らかくする働きがあります。冷かに長くあてると甘みが抜けやすいので、常温で保存しておき、冷蔵庫には食べる1日前、数時間前に入れて冷やしましょう。

ルレクチエ

とろけるように柔らかな果肉と強い甘み、西洋梨の中でも栽培が難しい希少性などから「洋梨の貴婦人」「幻の洋梨」とも呼ばれています。日本で生産量のはほとんどが新潟で

新しい逸品も続々登場!!



雪椿ボーダーシャツ 越後クラフトコーラ

農産物直売所

みのりんず くだもの直売所

加茂市大字加茂新田10024番地1 (JAにいがた南蒲加茂果樹集出荷場)
営業期間 ● 季節営業 (7月~10月)
営業日 ● 水・土曜日
営業時間 ● 16:00~18:00
主要品目 ● 果物

加茂かあちゃん市

加茂市高須町2丁目7番3号
0256-47-0100
(JAにいがた南蒲北蒲農あぐりセンター)
営業期間 ● 季節営業 (6月~11月)
営業日 ● 火・木・土曜日
営業時間 ● 12:30~17:00
主要品目 ● 野菜、果物、花、豆類
加工食品

加茂七谷温泉 美人の湯 あいさい市

加茂市大字宮寄上13-1
0256-41-4122 (美人の湯)
営業期間 ● 通年
営業日 ● 土・日曜日・祝日
※冬期間は日曜日のみ
営業時間 ● 10:00~12:00
主要品目 ● 野菜、果物、米、花

加茂市 ふるさと納税

詳しくはこちらからアクセス!!



Map & Yellow Pages



加茂市役所



千刈公園

至加茂大橋
 加茂市役所
 ■加茂文化会館
 ■加茂市産業センター



加茂文化会館



加茂駅

ながいきストリート

加茂駅前から約1kmほど続く長い1本道、8つの商店街は、住民の健康と商店街の息の長い繁栄を願い「ながいきストリート」と名付けられています。「北越の小京都」ともいわれる加茂をふらりと散策し、風情あふれる街並みを楽しんでみませんか。



ながいきストリート



加茂市産業センター



市立図書館

- 電車 ●JR東日本お問い合わせセンター 050-2016-1600
- バス ●加茂市営市民バス 0256-52-0080
- 新潟交通観光バス潟東営業所 0256-86-3355
- 越後交通三条営業所 0256-38-2215
- タクシー ●葵タクシー 0120-100-131
- 加茂タクシー 0120-333-607
- 中越交通加茂営業所 0120-81-0442
- のりあいタクシー予約センター (受付 午前7時30分~午後6時) 050-3164-0686
- 旅館 ●井上旅館 (駅前4-10) A 0256-52-0335
- 菊屋旅館 (仲町1-36) B 0256-52-0064
- 公共施設 ●加茂市役所 0256-52-0080
- 加茂文化会館 0256-53-0842
- 市立図書館 0256-53-3500
- 民俗資料館 0256-52-0089
- 加茂警察署 0256-52-0110
- 加茂地域消防署 0256-52-1770
- 加茂市産業センター 0256-53-3450
- 加茂病院 0256-52-0701
- BBC (Kamo Miyagemono Center) 0256-57-1020
- 加茂七谷温泉 美人の湯 0256-41-4122



美人の湯

加茂市の美味しいをご案内
 グルメガイドはこちらから





加茂市役所 商工観光課

〒959-1392 加茂市幸町2丁目3番5号
TEL0256-52-0080 FAX0256-53-4676

カモ
ウエル
?!



掲載内容等、KAMO CITY GUIDE BOOK について、お気づきの点がございましたら、
mail:syoko@city.kamo.niigata.jp までメールにてお知らせください。

